



スキースターズ長野  
**SKI STARS NAGANO**  
トップアスリート支援クラブ

あなたの  
世界力  
を  
トップ  
誕生  
させよう!

# “SKI STARS NAGANO・認定アスリート” 2024シーズンイン報告

## ◆2024認定アスリート

- ・ジャンプ : 竹内 択
- ・アルペン : 加藤 聖五
- ・フリースタイルモーグル : 杉本 幸祐
- ・クロスカントリー : 小林 千佳

2023年12月



# トップアスリート支援『スキースターズ長野』 2024認定選手データ

認定者名	たけうち たく 竹内 択	所属	飯山市SC/team taku	出身校
生年月日	1987年5月20日	年齢	36歳	Pohjois savon高校



## 競技歴

### ○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2014年2月1日	ソチオリンピックラージヒル団体戦	3位	
2013年2月1日	世界選手権ノーマルヒル混合団体	1位	
2019年	コンチネンタルカップStams大会	優勝	2連勝
2019年	コンチネンタルカップVikersund大会,Ruka大会	優勝	冬2勝
2023/1/21~3/30	ワールドカップ17戦 参戦	最高位29位	

### ○抱負

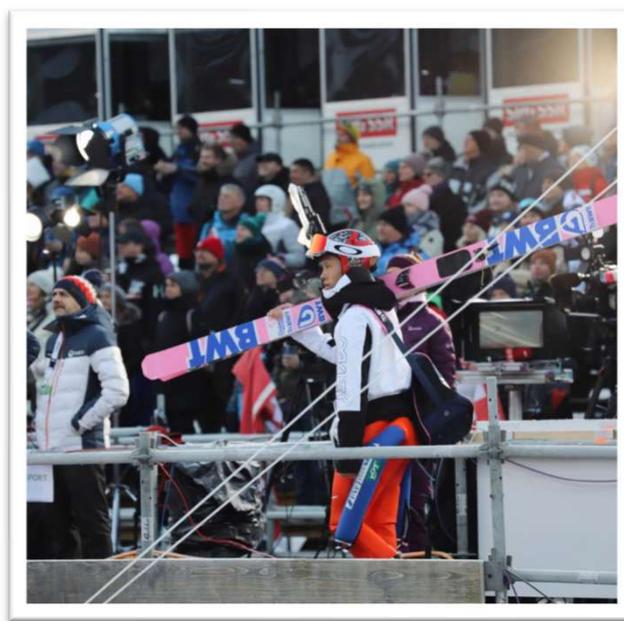
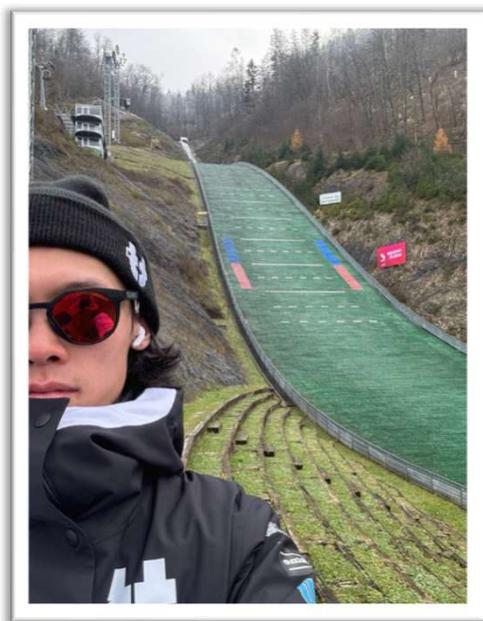
3年後のミラノオリンピックでの個人メダル獲得に向けて良い弾みになるシーズンにしたい。具体的にはW杯メンバー定着をし安定してポイントを獲得をしシングルもコンスタントに入れるようになることが今年の目標である。またアスリート活動以外にイベントなどを行なって感じるのが、スキージャンプ人口の減少を目の当たりにすると危機感を感じる。もっと今までにないアプローチで一般の方が楽しめ魅了するものにし、認知や増加につながるような活動をしていきたい。

◆シーズンイン報告

シーズン目標	シーズンインはCOC参戦からになるのだが、しっかりとポイントを獲得をしてW杯への昇格を目指す。W杯では全日本スキー連盟のAランクを目指すべく、個人的か団体戦での8位以内を目指す。スキージャンプの普及活動としても何か新しいことで人々が興味を持ってもらえるような活動もしていくのと、体験教室なども行っていきたい。
報告	リレハンメルでのコンチネンタル杯の10日程前にスロベニアへ葛西紀明選手率いる土屋ホームスキー部の合宿にジョインさせていただきました。こういった合宿が計画できるのもスキースターズの支援金があるのでとても助かっております。日本チームも予算が限られているので、事前に練習できる程の余裕を持ったスケジュールではないため、早めに雪上での練習ができたことはとても意味があります。今年からFISのルール変更に伴い、W杯での各国のクォーターが最大6人から5人に変わったので、必然的にコンチネンタルカップのレベルが上がりより競争率が激しくなりますが、自分のジャンプを信じ続けて飛びます。また冬のシーズンでは難しいのですが、夏には長野の子供達を中心にイベントや体験教室を行ったり、技術的なサポートをしたり普及活動にも力を入れていきたいと思えます。

■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2023/12/9	リレハンメルコンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2023/12/10	リレハンメルコンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2023/12/16	ルカコンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2023/12/17	ルカコンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2024/1/8	HBC杯	国内	ラージヒル
2024/1/20	札幌コンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2024/1/21	札幌コンチネンタルカップ	COC	ラージヒル
2024/2/3	TVH杯	国内	ラージヒル
2024/2/12	雪印メグミルク杯	国内	ラージヒル
2024/2/16	札幌W杯	W杯	ラージヒル
2024/2/17	札幌W杯	W杯	ラージヒル
2024/2/18	札幌W杯	W杯	ラージヒル
2024/2/27	カツゲンカップ	国内	ラージヒル
2024/2/28	五輪記念	国内	ラージヒル
2024/3/1	宮様ノーマル	国内	ノーマルヒル
2024/3/3	宮様ラージ	国内	ラージヒル
2024/3/16	伊藤杯ファイナル	国内	ラージヒル





トップアスリート支援 『スキースターズ長野』 2024認定選手データ

認定者名	かとう せいご 加藤 聖五	所属	野沢温泉SC	出身校
生年月日	1998年4月14日	年齢	25歳	野沢温泉中学校 ..... スキーアカデミーシュラドミング



競 技 歴

○中学

大会年月(西暦)	大 会 名 ( 種 別 )	成 績	備 考
2013.2	第50回全国中学校スキー大会(富山) 回転	1位	
2014.2	第51回全国中学校スキー大会(群馬) 大回転	1位	
2014.2	第69回国民体育大会 少年組 大回転	1位	

○高校

大会年月(西暦)	大 会 名 ( 種 別 )	成 績	備 考
2016.3	第94回全日本スキー選手権大会(札幌) 大回転	1位	
2017.3	ジュニア世界選手権(SWE) 回転	17位	
2017.3	FIS 阿寒 回転	1位	

○社会人

大会年月(西暦)	大 会 名 ( 種 別 )	成 績	備 考
2018.3	FIS第96回全日本スキー選手権大会(阿寒) 大回転	4位	
2018.3	ナショナルジュニアカップ(ITA)回転	1位	
2019.1	FIS世界ジュニア選手権大会 大回転種目	16位	
2019.2	FECベアーズタウン(韓国)大回転	1位	
2020.2	FECコンピオン(韓国)大回転	2位	
2021.2	FIS世界選手権 大回転	18位	
2020-2021	FEC		大回転種目別優勝、総合優勝
2021.12	イタリア NC スラローム	9位	
2023.3	EuropernCup SWE Gaellivare Race (GS)	9位	
2023.3	JapanSeries JPN Sugadaira Race(SL)	1位	
2022-2023	FEC		総合優勝

○抱負 ※候補本人記載

今後もヨーロッパカップ表彰台, ワールドカップ15位以内, オリンピック出場, オリンピック入賞を目指し今までご支援いただいたご恩に報いたいと思います、ご支援のほどよろしくお願ひします。

◆シーズンイン報告

シーズン目標	ワールドカップランキング25位以内 ヨーロッパカップ表彰台、ランキングTOP7
報告	<p>23-24 シーズンスタートは南米のチリからスタートしました。そこでは、基本練習と高速系技術再構築、レース出場といった目的で遠征に行ってきました。</p> <p>今シーズンは雪が少なく、遠征序盤は練習環境があまり良くありませんでしたが、遠征中盤からは降雪もあり、非常に良いトレーニングができました。レースは残念ながら悪天候のため中止となりましたが、自分のやりたかったトレーニングはでき、収穫は沢山ありました。</p> <p>ヨーロッパに戻ってきて、ワールドカップ開幕戦の準備をオーストリアの氷河で行いました。秋の氷河、天候が落ち着かない日々が続き、まともにトレーニングをさせてもらえませんでした。その中でもワールドカップ開幕戦までにやれることをチームのスタッフと話し合い、1番雪質の良い最適なトレーニング場所、コースを選んでもらい良いトレーニングすることができました。</p> <p>ワールドカップ開幕戦は、自分の5人前くらいで強風のためレースが中断してしまい、レースキャンセルとなりました。毎年開幕戦のあるオーストリアのSOELDENは自分にとって相性が良いコースだったのでとても残念でしたが、正直フェアなレースではなかったもので、FISは正しい判断だったと思います。</p> <p>今シーズンはスラロームのワールドカップにも挑戦していきます。</p> <p>スイスでスラローム開幕戦出場を懸けたタイムレースを行い、勝利し出場権を獲得しました。</p> <p>スラロームの開幕戦はオーストリアのGURGLで行われましたが、荒れたコースにうまく合わせるができずにコースアウトに終わりました。</p> <p>大回転、回転共に、トレーニングでのフィーリング、タイムが良いので、この好調を保ちつつ、次のワールドカップ、ヨーロッパカップで結果を残します。</p> <p>皆さんに良い報告できるように23-24 シーズンも頑張ります。</p> <p>応援よろしくお願ひします。</p>

■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
07,12,23	Zinal	EC	GS
09,12,23	Vald isere	WC	GS
10,12,23	Vald isere	WC	SL
17,12,23	Alta badia	WC	GS
18,12,23	Alta badia	WC	GS
22,12,23	Madonna di campiglio	WC	SL
06,01,24	Adelboden	WC	GS
07,01,24	Adelboden	WC	SL
14,01,24	Wengen	WC	SL
21,01,24	Kitzbuehel	WC	SL
23,01,24	Schladming	WC	GS
24,01,24	Schladming	WC	SL
04,02,24	Chamonix	WC	SL
10,02,24	Bansko	WC	GS
11,02,24	Bansko	WC	SL





トップアスリート支援『スキースターズ長野』 2024認定選手データ

認定者名	すぎもと こうすけ 杉本 幸祐	所属	松本市SC/デイリーはやしや	出身校
生年月日	1994年12月2日	年齢	29歳	大町北高校 松本大学



競技歴

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2012年 1月	第9回千葉県松之山温泉モーグル競技会	1位	
2012年 2月	第30回長野県フリースタイルスキー選手権大会	1位	
2012年 2月	第83回宮様スキー大会国際競技会 少年男子	1位	
2013年 2月	第7回埼玉県白馬47モーグル選手権大会	1位	
2013年 3月	世界ジュニア選手権 Valmalenco大会	10位	
2013年 12月	2013 US Selection DM	4位	

○大学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2015年 3月	2015 World Cup 秋田・田沢湖 MO	14位	
2015年 3月	2015 World Cup 秋田・田沢湖 DM	16位	
2015年 3月	第35回全日本スキー選手権大会	4位	
2016年 12月	World Cup フィンランド・ルカ大会 MO	17位	
2017年 2月	冬季アジア札幌大会 MO	7位	
2017年 2月	冬季アジア札幌大会 DM	7位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2018年 3月	ノースアメリカンカップ Park City 大会	4位	
	2018ノースアメリカンカップ 総合ランキング	5位	
2019年 2月	2019 World Cup 秋田・田沢湖 MO	15位	
2019年 3月	第39回全日本スキー選手権大会	3位	
2019年 12月	World Cup 中国大会 MO	9位	
2020年 2月	World Cup 秋田・田沢湖 MO	8位	
2020年 2月	全日本選手権 秋田・田沢湖 MO	3位	
2020年 2月	全日本選手権 秋田・田沢湖 DM	2位	
2021年 2月	World Cup アメリカ大会 DM	4位	
2021年 12月	World Cup スウェーデン大会 MO	4位	
2022年 2月	World Cup フランス大会 MO	4位	
2022年 2月	World Cup カナダ大会 MO	4位	
2022年 2月	World Cup アメリカ大会 MO	3位	
2022年 2月	北京五輪	9位	

○抱負 ※候補本人記載

昨シーズンも多大なサポートありがとうございました。昨シーズンは、当初から「我慢のシーズン」と位置付けをしてシーズンインしました。遠回りになっても今やるべき課題に時間を注ぎ、大会を練習のように使ってきました。その中でもノルマであった世界ランク8位以内をキープできたことを嬉しく思います。今オフシーズンはトレーナーを変更し、新しい体作りにも挑戦していきます。着実に確実に、約1000日後のオリンピックへ向け進んでいきますので、引き続き、暖かいサポートをどうぞよろしくお願い致します。精一杯努力することをお約束します。

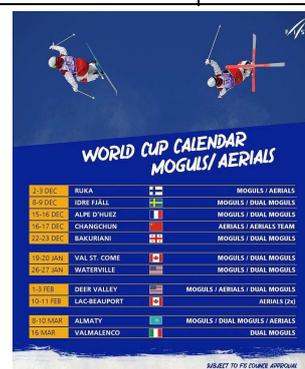
# フリースタイル・モーグル：杉本 幸祐

## ◆シーズンイン報告

シーズン目標	W杯総合8位以内 全日本選手権優勝 W杯表彰台2回
報告	<p>10/29からオーストリアにて、日本代表の雪上合宿がスタートしました。初めていくスキー場でありましたが、雪質も良く、基本的なベースアップ向上に繋げることができたと思います。しかし、天候の影響もあり、モーグルコース全体での練習はできず、セクションごとの練習になりました。</p> <p>練習内容は、まず整地からスキーテクニックの幅を広げることやモーグルテクニックとしてのスキーへの荷重練習や上半身のフォーム、ストックワークです。シーズンインにスキーテクニックを練習することにより、競技中でのリカバリー能力の向上やターン技術の応用がしやすくなることを狙いました。</p> <p>オーストリアからは11/13に帰国し、11/20にW杯開幕戦の地、フィンランドへ出発いたします。帰国時には、フィジカル調整・ピラティスそしてスキー練習を軽井沢にて行います。その間にNHK長野から密着取材もあり、一部ではありますが、練習風景や取り組み内容をお伝えできたと思っています。</p> <p>W杯は12/2私の誕生日から開幕いたします。今シーズンは年内に7戦参戦予定で、とてもボリュームがあります。開幕戦では、予選落ちからスタートとなりました。メンタルやコンディショニングはとても良く、準備はできていました。しかし、予選本番では小さいミスが続き、点数が全く伸びませんでした。気持ちの整理と反省をし、諦めず根気強く、次に向けて最高の滑りができるように動き出します。</p> <p>今季は、唯一ビックタイトル(オリンピック・世界選手権)がなくW杯の試合数が多いシーズンになります。移動スケジュールなど諸々がタイトになり、精神的にも肉体的にもタフになってきますが、目標に対してブレずに、達成できるよう精一杯頑張ります。引き続き応援よろしくお願いたします。</p>

## ■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2023/12/2	W杯フィンランド開幕戦	WC	MO
2023/12/8	W杯スウェーデン第2戦	WC	MO
2023/12/9	W杯スウェーデン第3戦	WC	DM
2023/12/15	W杯フランス第4戦	WC	MO
2023/12/16	W杯フランス第5戦	WC	DM
2023/12/22	W杯ジョージア第6戦	WC	MO
2023/12/23	W杯ジョージア第7戦	WC	DM
2024/1/19	W杯カナダ第8戦	WC	MO
2024/1/20	W杯カナダ第9戦	WC	DM
2024/1/26	W杯アメリカ第10戦	WC	MO
2024/1/27	W杯アメリカ第11戦	WC	DM
2024/2/1	W杯アメリカ第12戦	WC	MO
2024/2/2	W杯アメリカ第13戦	WC	DM
2024/3/8	W杯カザフスタン第14戦	WC	MO
2024/3/9	W杯カザフスタン第15戦	WC	DM
2024/3/16	W杯イタリア第16戦	WC	DM
2024/3/23	全日本選手権	NC	MO
2024/3/24	全日本選手権	NC	DM





トップアスリート支援『スキースターズ長野』 2024認定選手データ

認定者名	こばやし ちか 小林 千佳	所属	長野日野自動車SC	出身校
生年月日	1998年7月3日	年齢	25歳	飯山高校 早稲田大学



競技歴

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2015年2月3日	第64回全国高等学校スキー大会 5KF	優勝	
2016年2月24日	第28回全国高等学校選抜大会5KCL	優勝	
2017年2月20日	第72回国民体育大会冬季大会5KCL	優勝	
2017年2月24日	第29回全国高等学校選抜大会5KF	優勝	
2017年2月25日	第29回全国高等学校選抜大会10KCL	2位	
2017年2月1日	Jr世界選手権大会5KF	19位	

○大学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2020年1月24日	第93回全日本学生スキー選手権大会5KF	優勝	
2021年1月25日	第99回全日本スキー選手権大会スプリント	優勝	
2019年2月18日	第74/75回国民体育大会冬季大会リレー	優勝	
2019年2月19日	第74/75回国民体育大会冬季大会5KC	4位	
2021年2月24日	U23世界選手権大会10KF	29位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2022年2月15日	北京オリンピック スキーアスロン	50位	
2022年2月20日	北京オリンピック 10KC	54位	
2023年1月28日	第101回全日本スキー選手権大会10kmF	優勝	
2023年2月19/20日	特別国民体育大会冬季大会スキー協議会 5kmC/リレー	優勝	

○抱負 ※候補本人記載

2023-24シーズンの目標

①W杯30位以内

②国民スポーツ大会 個人・リレー優勝

③全日本選手権大会 30km・10km優勝

今シーズンは大きな世界大会がないため、W杯で結果を残したい。シーズン前半から結果を出せるように、夏場からそこに焦点を当ててトレーニングを行ったり、海外でレース経験を積んだりしていきたい。国内大会では、長野の代表として出場する国民スポーツ大会で両種目優勝を最大の目標とする。幼い頃から楽しくスキーに打ち込める環境を作ってくれているチーム長野に感謝し、誇りをもって戦いたい。また全日本選手権ではまだ優勝したことのない30km種目での優勝を目指す。

## クロスカントリー：小林 千佳

### ◆シーズンイン報告

シーズン目標	ワールドカップ個人30位以内 全日本選手権 優勝 国民スポーツ大会 個人・リレー 優勝
報告	<p>長野日野自動車スキークラブ所属、クロスカントリースキー競技の小林千佳です。日頃からたくさんのご支援、ご声援をいただきありがとうございます。</p> <p>今シーズンはフィンランドでのシーズンインとなりました。海外でのシーズンインの目的は、①10月から雪上練習を開始すること②北欧で開催されるレベルの高いFISレースに出場することでした。そのため、10月末からフィンランドのVuokattiにて合宿を行い、その後Muonio (FIN)とGällivare (SWE)で開催されたFISレースに出場しました。トレーニングでもレースでもワールドカップで活躍するトップ選手の滑りを実際に見ることができ、たくさんの気づきがありました。またレースに向かう姿勢や大会の雰囲気からも感じるものがたくさんあり、自分自身の弱いところと向き合える期間となりました。レースの結果はまだまだトップとの差は大きいですが、今まで出場してきた世界大会の結果と比べると確実に闘えるようになってきていると思います。レースに参加し、北欧の選手たちと一緒に滑ってみて感じたことは「コースの中の変化に対応する技術の差」です。平地や同じ斜度の上り坂ならついていけるけど、上り坂での斜度変化や上りきり、下りはじめなどで引き離されるように感じました。今までもずっと感じてきたところではありますが、レースの中での滑り方や戦術がどれだけ大事かを改めて実感しました。今後はトレーニング中からその部分を意識して取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>今シーズンの目標は、ワールドカップ個人30位以内です。北欧のレースに参加し、「やっぱりこの選手たちと闘えるようになりたい。もっと強くなりたい。」という思いが大きくなりました。また国内大会では全日本選手権、国民スポーツ大会での優勝を目標としています。TeamNAGANOの一員として、大好きな地元長野の皆さんに元気を届けられるような滑りをしたいと思っています。</p> <p>最後に、スキースターズ長野のサポートがあり、今シーズンは北欧でのシーズンインを迎えることができました。皆さんからのご声援は日々の活動の力になっています。今シーズンも楽しく、元気よく、全力で頑張りますので応援よろしくお願いたします。</p>

### ■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2023/12/16-17	FIS Far East Cup Alpensia		CL/SK
2023/12/26-27	FIS Far East Cup 第41回クロスカントリー音威子府大会		CL/SK
2024/1/6	第42回伊藤杯チャンピオンズスキーレース		CL
2024/1/7	フォーカード杯クロスカントリーレース2024		Sprint
2024/1/8	札幌トヨタ杯クロスカントリースキーレース2024		SK
2024/1/17-21	長野県スキー大会週間		CL/SK/Sprint
2024/1/31-2/2	第102回全日本スキー選手権大会		CL/SK/Sprint
2024/2/3-4	FIS Far East Cup 白山白峰クロスカントリースキーレース		CL/SK
2024/2/22-24	第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会		CL/Relay
2024/3/1-2	第95回宮様スキー大会国際競技会		CL/SK
2024/3/4-6	第102回全日本スキー選手権大会		CL/SK
2024/3/23-24	2024上山坊平高原FISスプリングカップ		CL/SK

